

セミナー「製品安全を考える」 を開催いたしました

10月31日(土)午後、名古屋市伏見ライフプラザにて、セミナーを開催いたしました。参加された方々、有難うございました。

今回のセミナーでは、日本の安全学のエキスパートであり、平成27年「安全功労者 内閣総理大臣表彰」を受賞された向殿政男名誉教授、「“あったらいいな”をカタチにする」でお馴染の小林製薬から村上直紀様を迎えて、ご講話を頂きました。

向殿先生からは、「世界一受けたい授業(日本テレビ)」にも出演されておられることから、番組で取り上げた身近に起きている製品事故の例からお話をいただき、「絶対安全は存在しない(リスクは必ずある)」という安全の大前提とそれを最小とするためのリスクアセスメントの在り方についてお話を頂きました。村上様からは、ACAPの製品安全に対する取組みと小林製薬様のVOC(お客様の声)をより良い商品へ役立てる取組みについてお話を頂きました。

お二人のお話からは、「安全」は企業と消費者および行政が一緒になって作り上げるものということを改めて認識させて頂きました。

休憩を挟んで、NACS本部消費者教育委員会の坂根裕子様による模擬講座を実施しました。参加者も一緒に製品安全を考えて頂く時間として大変有意義であったと感じました。



向殿政男様



村上直紀様



坂根裕子様